

## 平成 29 年度子宮頸がん検診チェックリスト【都道府県用】

### 1 調査目的

各市町村及び県全体の精度管理において、適切なデータ把握や体制整備を行っているかどうかを評価する目的で、自己点検のために茨城県が行いました。

### 2 調査対象年度

子宮頸がん検診の実施体制・・・・・・・・・・・・・・・・平成 29 年度  
子宮頸がん検診の精度管理指標（要精検率，精検受診率等）・・・・平成 27 年度

### 3 調査方法及び評価結果

国立がん研究センターの評価基準に準じて、非遵守項目数に応じて、「A：非遵守項目数 0，B：1～17，C：18～35，D：36 以上，E：無回答」の 5 段階で評価した結果，64 項目中 20 項目が遵守できていないため，C 評価となりました。

なお，集団検診及び個別検診のそれぞれの状況について回答する項目については，集団検診の状況の評価の対象としました。

県全体の水準を引き上げるためには全市町村の水準を上げることが必要で，相応の経費を要するものもありますが，がん検診の精度の向上と均てん化のために，すべての市町村での精度の底上げを目指して努力していきます。

### 4 調査結果

別添に回答一覧を掲載します。

## 子宮頸がん検診チェックリスト(都道府県用)

1. 受診者の把握	集団 検診	個別 検診	評価 対象
(1) 対象者数（推計を含む）を把握しましたか	○		■
(2) 受診者数を把握しましたか	○	○	■
(2-1) 受診者数（率）を性別・年齢階級別に集計しましたか	○		■
(2-2) 受診者数（率）を市区町村別に集計しましたか	○		■
(2-3) 受診者数を検診機関別に集計しましたか	×		■
(2-4) 受診者数を検診受診歴別に集計しましたか	○		■
2. 要精検率の把握	集団 検診	個別 検診	評価 対象
(1) 要精検率を把握しましたか	○	○	■
(1-1) 要精検率を性別・年齢階級別に集計しましたか	○	○	■
(1-2) 要精検率を市区町村別に集計しましたか	○	○	■
(1-3) 要精検率を検診機関別に集計しましたか	○	×	■
(1-4) 要精検率を検診受診歴別に集計しましたか	○	○	■
3. 精検受診率の把握	集団 検診	個別 検診	評価 対象
(1) 精検受診率を把握しましたか	○	○	■
(1-1) 精検受診率を性別・年齢階級別に集計しましたか	○	○	■
(1-2) 精検受診率を市区町村別に集計しましたか	○	○	■
(1-3) 精検受診率を検診機関別に集計しましたか	○	×	■
(1-4) 精検受診率を検診受診歴別に集計しましたか	○	○	■
(2) 精検未把握率を把握しましたか	×	×	■
4. 精密検査結果の把握	集団 検診	個別 検診	評価 対象
(1) がん発見率を把握しましたか	○	○	■
(1-1) がん発見率を性別・年齢階級別に集計しましたか	○	○	■
(1-2) がん発見率を市区町村別に集計しましたか	○	○	■
(1-3) がん発見率を検診機関別に集計しましたか	○	×	■
(1-4) がん発見率を検診受診歴別に集計しましたか	○	○	■

(4) 上皮内病変（CINなど）数を区分毎に集計しましたか	○	○	■
(4-1) 上皮内病変（CINなど）数を年齢階級別に集計しましたか	○	○	■
(4-2) 上皮内病変（CINなど）数を市区町村別に集計しましたか	○	○	■
(4-3) 上皮内病変（CINなど）数を検診機関別に集計しましたか	○	×	■
(4-4) 上皮内病変（CINなど）数を検診受診歴別に集計しましたか	○	○	■
(5) 発見がんに対する微小浸潤がん割合を把握しましたか	×	×	■
(5-1) 微小浸潤がん割合を年齢階級別に集計しましたか	×	×	■
(5-2) 微小浸潤がん割合を市区町村別に集計しましたか	×	×	
(5-3) 微小浸潤がん割合を検診機関別に集計しましたか	×	×	■
(5-4) 微小浸潤がん割合を検診受診歴別に集計しましたか	×	×	■
(6) 陽性反応適中度を把握しましたか	○	○	■
(6-1) 陽性反応適中度を性別・年齢階級別に集計しましたか	○	○	■
(6-2) 陽性反応適中度を市区町村別に集計しましたか	○	○	■
(6-3) 陽性反応適中度を検診機関別に集計しましたか	○	×	■
(6-4) 陽性反応適中度を検診受診歴別に集計しましたか	○	○	■
(7) 発見がんについて追跡調査を実施しましたか		×	■
(7-1) 発見がんの追跡所見・病理所見について把握しましたか		×	■
(7-2) 発見がんの予後調査（生存率・死亡率の分析など）を実施しましたか		×	■
<b>5. 偽陰性例（がん）の把握</b>	集団 検診	個別 検診	評価 対象
(1) 受診者の追跡調査や地域がん登録等により検診受診後の偽陰性例を把握しましたか		×	■
(2) 偽陰性例の把握のために、地域がん登録のデータを活用しましたか		×	■
(3) 検診受診後2年以上経過してから発見された子宮頸がんを把握しましたか		×	■
<b>6. 不利益の調査</b>	集団 検診	個別 検診	評価 対象
(1) 検診受診後6ヶ月（1年）以内の死亡者を把握しましたか		×	■
(2) 精密検査による偶発症を把握しましたか		×	■
(2-1) 治療が必要な中等度以上の出血例を把握しましたか		×	■
(2-2) その他の重要な偶発症を把握しましたか		×	■

7. 生活習慣病検診等管理指導協議会の組織・運営		集団 検診	個別 検診	評価 対象
(1)	がん部会は、保健所、医師会、がん検診関連学会に所属する学識経験者、臨床検査技師等の、がん検診に係わる専門家によって構成されていますか		○	■
(2)	がん部会は、市区町村が策定した検診実施計画/検診体制等について、検診が円滑に実施されるよう、広域的見地から医師会、検診機関、精密検査機関等と調整を行っていましたか		○	■
(3)	がん部会を開催しましたか		○	■
(4)	(3)が○の場合、がん部会は、市区町村や検診機関の精度管理状況を分析・評価し、問題点の把握と改善策の検討を行いましたか			
	(4-1) 市区町村の精度管理状況を分析・評価し、問題点の把握と改善策の検討を行いましたか		○	
	(4-2) 検診機関の精度管理状況を分析・評価し、問題点の把握と改善策の検討を行いましたか		×	
(5)	年に1回以上、定期的に生活習慣病検診等従事者講習会を開催しましたか		○	■
8. 事業評価に関する検討		集団 検診	個別 検診	評価 対象
(1)	チェックリストに基づく検討を実施しましたか	×	×	■
(1-1)	個々の市区町村のチェックリストについて把握・検討しましたか	×	×	■
(1-2)	個々の検診機関のチェックリストについて把握・検討しましたか	×	×	■
(2)	要精検率等のプロセス指標に基づく検討を実施しましたか	○	○	■
(2-1)	プロセス指標について、全国数値との比較や、各市区町村間、検診機関間でのばらつきの確認等の検証を実施しましたか	○	×	■
(2-2)	プロセス指標において問題が認められた市区町村から、聞き取り調査等を実施しましたか	○	○	■
(2-3)	プロセス指標において問題が認められた検診機関から、聞き取り調査等を実施しましたか	○	×	■
(3)	チェックリストやプロセス指標において問題が認められた検診機関に対して、実地による調査・指導等を実施しましたか	×	×	■
(4)	実地調査等により不適正な検診機関が認められた場合には、市区町村に対して委託先の変更を助言するなど、適切に対応しましたか	○	×	■
9. 事業評価の結果に基づく指導・助言		集団 検診	個別 検診	評価 対象
(1)	事業評価の結果に基づき、指導・助言等を実施しましたか	○	×	■
(1-1)	事業評価の結果を報告書に取りまとめ、市区町村や検診機関に配布しましたか	○	×	■
(1-2)	事業評価の結果について、市区町村や検診機関に対する説明会を開催しましたか	○	×	■
(2)	事業評価の結果に基づき、市区町村や検診機関に対して個別の指導・助言を実施しましたか	○	×	■

10. 事業評価の結果の公表		集団 検診	個別 検診	評価 対象
(1)	何らかの事業評価の結果を、個別の市区町村や検診機関の状況も含めてホームページで公表しましたか	○	×	■
(2)	(1) が○の場合、ホームページではがん部会で検討した内容を公表しましたか	○	×	
(3)	(2) が○の場合、公表内容に以下の各項目は含まれますか			
(3-1)	各市区町村における、市区町村用チェックリストの遵守状況	○	×	
(3-2)	各検診機関における、検診機関用チェックリストの遵守状況	○	×	
(3-3)	各市区町村のプロセス指標値	○	○	
(3-4)	各検診機関のプロセス指標値	○	×	
(3-5)	チェックリストの遵守状況(例えば実施率)が、都道府県が設定した基準に達していない市区町村への改善指導内容	×	×	
(3-6)	チェックリストの遵守状況(例えば実施率)が、都道府県が設定した基準に達していない検診機関への改善指導内容	対象なし	×	
(3-7)	精検受診率が国の許容値に達していない市区町村への改善指導内容	×	×	
(3-8)	精検受診率が国の許容値に達していない検診機関への改善指導内容	×	×	
(3-9)	都道府県用チェックリストの遵守状況	○	×	